

オーディオ／共通

基本操作	H-2
各ソースを選ぶ	H-2
映像の表示について	H-2
オーディオをON／OFFする	H-3
選曲／早戻し／早送りをする	H-4
1曲ずつトラックを戻す／進める	H-4
早戻し／早送りをする	H-4
リピート／ランダム／スキャン／シャッフル再生	H-5
時計を表示する	H-8
音量を調整する	H-8
音声はそのまま、ナビゲーション画面を 表示する	H-9
動作モード(音楽／画像／動画)を切り替える	H-9

映像の調整のしかた	H-10
昼夜切替をする	H-12
画質調整を初期値に戻す	H-13
音声はそのまま画面を消す	H-13
フェード・バランスの調整をする	H-14
イコライザー(音質)の設定をする	H-16
イコライザーの値を初期値に戻す	H-17
サラウンドの設定をする	H-18
車速連動音量を設定する	H-19

基本操作

各ソースを選ぶ

1

AUDIO を押す。

： AV MENU 画面または前回最後に選んでいたソース画面が表示されます。前回のソース画面から他のソースに変えたい場合は再度 **AUDIO** を押して AV MENU 画面を表示させてください。

2

操作したいソースをタッチする。

： 選んだそれぞれのソース画面が表示されます。

AV MENU 画面



映像の表示について

安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ映像をご覧になることができます。(走行中は音声のみになります。)

DVD モード画面(走行中)* 1



* 1…VXM-145VSi / VS の場合

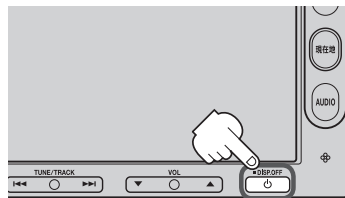
オーディオをON / OFFする

1

 を押す。

：オーディオの各ソースを再生／終了します。

※前回、音楽またはDVD*¹を再生していた場合は
つづきから再生を始めます。


 ボタン


アドハイス

BLUETOOTH Audio*¹ソースの場合、BLUETOOTH Audio対応機器や携帯電話の仕様によっては、AV電源OFF／車のエンジンスイッチをO(ロック)にしても、再生を継続するものもあります。電池の消費などが気になる場合には、手動で再生を停止させるか、機器の電源をOFFにしてください。

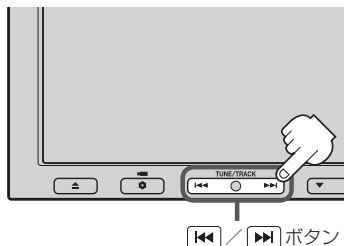
* 1…VXM-145VSi／VSの場合

選曲／早戻し／早送りをする

1 曲ずつトラックを戻す／進める

1 曲ずつトラックを戻したり進めたりすることができます。

前のトラックに戻る	 を2回押す ※ 1 回押した場合は再生中の曲(トラック)の頭に戻ります。CD／iPodソースのとき、トラック再生開始後すぐに押した場合は、前のトラックの頭に戻ります。
次のトラックに進む	 を押す

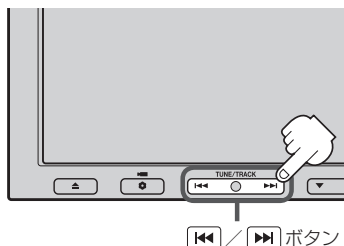


BLUETOOTH Audioソース*¹のとき、BLUETOOTH Audio対応機器の仕様によっては操作したときの動作が異なる場合や、操作できない場合があります。

早戻し／早送りをする

早戻しで戻る	 を押し続ける
早送りで進む	 を押し続ける

※それぞれのボタンから手を離れたところで通常再生を始めます。



- DVDソース*¹の場合、通常の10倍の速さでの早戻し／早送りをします。
- BLUETOOTH Audioソース*¹のとき、BLUETOOTH Audio 機器の仕様によっては操作したときの動作が異なる場合や操作できない場合があります。また、早戻し／早送り中に再生時間表示が変化しない、正しい時間を表示しない場合があります。早戻し／早送りをすばやく解除すると、機器によっては早戻し／早送りが解除されない場合があります。(その場合は  (再生)／ (一時停止)をタッチして解除してください。)

* 1…VXM-145VSi／VSの場合

リピート／ランダム／スキャン／シャッフル再生

再生モード(リピート／ランダム／スキャン／シャッフル)を選ぶことができます。

1

再生モード をタッチする。

* 1…手順 **2** で選んだ再生モードのマークを表示



オーディオ
共通

2

再生したいモードを選び、タッチする。

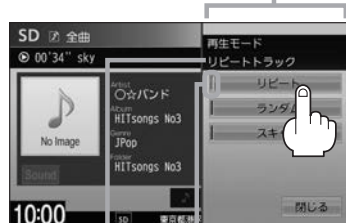
■ リピート(繰り返し)再生

① **リピート** をタッチする。

: 表示灯が点灯し、リピート再生されます。

※ **リピート** をタッチすることにより下記のように切り替わります。

再生モード選択画面



選択中の再生モード 選択時点灯の状態を表示

CD／USB／iPod／SD／
BLUETOOTH Audio*2*3

再生中の曲のリピート
(TOP画面のとき **REPEAT TRACK** マーク表示有)

通常再生(リピート解除)
(表示灯消灯、マーク表示無)

* 2…AVRCP Version1.4対応でリピート再生可能なBLUETOOTH Audio機器を接続している場合(機器によってはモードが正しく反映されない場合があります。)

* 3…VXM-145VSi／VSの場合

MP3／WMA

再生中の曲のリピート
(TOP画面のとき **REPEAT TRACK** マーク表示有)

フォルダ内の曲のリピート
(TOP画面のとき **REPEAT FOLDER** マーク表示有)

通常再生(リピート解除)
(表示灯消灯、マーク表示無)

リピート／ランダム／スキャン／シャッフル再生

■ ランダム(順序不同)再生

① **ランダム** をタッチする。

：表示灯が点灯し、ランダム再生されます。

※ **ランダム** をタッチするごとに下記のように用途が変わります。

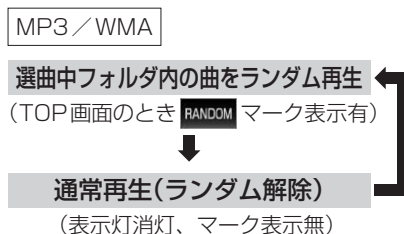
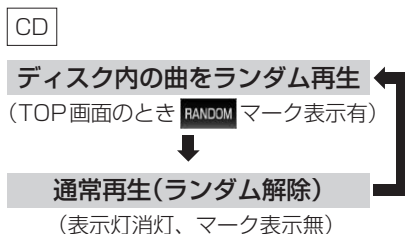
再生モード選択画面



選択中の再生モード

選択時点灯

の状態を表示



*1…AVRCP Version 1.4 対応でランダム再生可能な BLUETOOTH Audio 機器を接続している場合(機器によってはモードが正しく反映されない場合があります。)

*2…VXM-145VSi／VS の場合



アドバイス

ランダム再生は、次に再生する曲を任意に決めるので、同じ曲が連続で再生されることがあります。

■ スキャン(イントロ)再生

① **スキャン** をタッチする。

：表示灯が点灯し、曲の頭(イントロ)を約10秒再生し、次の曲へ移る動作を繰り返します。

※ **スキャン** をタッチするごとに下記のように用途が変わります。

再生モード選択画面



選択中の再生モード

選択時点灯

の状態を表示

CD・MP3／WMA

ディスク内の曲をスキャン再生
(TOP画面のとき **SCAN** マーク表示有)



通常再生(スキャン解除)
(表示灯消灯、マーク表示無)

SD／USB

今聞いているリストの中からスキャン再生
(TOP画面のとき **SCAN** マーク表示有)



通常再生(スキャン解除)
(表示灯消灯、マーク表示無)

オーディオ
共通



スキャンを解除すると再生中の曲で通常再生を続けます。

■ シャッフル(順序不同)再生(iPodソースのみ)

① **シャッフル** をタッチする。

：表示灯が点灯し、シャッフル再生されます。

※ **シャッフル** をタッチするごとに下記のように用途が変わります。

今聞いているリストの中からシャッフル再生
(TOP画面のとき **SHUFFLE TRACK** マーク表示有)



今聞いているリストをアルバムごとにシャッフル再生
(TOP画面のとき **SHUFFLE ALBUM** マーク表示有)



通常再生(シャッフル解除)
(表示灯消灯、マーク表示無)

再生モード選択画面



選択中の再生モード 選択時点灯の状態を表示



曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めるため、同じ曲が連続で再生されることがあります。

3

設定を終えるには、**閉じる** をタッチする。

時計を表示する

時計のみ表示させて音楽を聞くことができます。

1 各ソースのTOP画面で、**切替**をタッチする。

：画面中央に時計が大きく表示されます。

※映像を表示するソースの場合、本設定はできません。

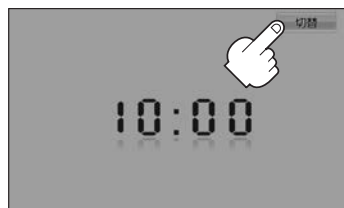
SDソースの場合



■ 再度、画面を表示する

① 画面をタッチし、**切替**をタッチする。

：手順 **1** で表示させていたソースの再生画面が表示されます。



音量を調整する

1 ▼／▲を押す。

：画面に現在の音の大きさを示す音量表示が表示されます。

※押し続けても調整することができます。

SDソース画面



▲を押すと音量を上げ、
▼を押すと音量を下げます。



アドバイス

- DVD^{*1}／BLUETOOTH Audio^{*1}／VTR／AUXソースの場合は個別に設定可能です。
 -  (オプション)にミュート機能を設定している場合は、を押して音を消すことができます。
-  「オプションボタンの設定をする」G-2

* 1…VXM-145VSi／VSの場合

音声はそのまま、ナビゲーション画面を表示する

今のソースの音声を聞きながら、地図を見たり、ナビゲーションの操作をすることができます。

オーディオ
共通

1 各ソース画面で、**現在地**を押す。

：音声はそのまま、画面がナビゲーション画面に変わります。

■ 今聞いているソースの画面に戻す

① **AUDIO**を押す。

：今聞いているソースの画面に戻り、操作が可能になります。



音量調整や / を使った操作は、ナビゲーション画面のままでもできます。

動作モード(音楽／画像／動画*¹)を切り替える

SD／USB ソースのとき、再生したいファイル(音楽／画像／動画*¹)に切り替えます。

1 **モード切替** をタッチする。

：モード切替画面が表示されます。

※映像データを再生中の場合は、画面をタッチして操作ボタンを表示させてください。

SD ソース画面



2 再生したいファイルの種類をタッチする。

音楽ファイル	MP3／WMA／AACなどの音楽ファイルを再生 K-2
画像ファイル	写真などのJPEG画像を表示 K-8
動画ファイル * ¹	MPEG4／H.264ファイルの映像を表示 K-10



音楽ファイル……
画像ファイル……
動画ファイル……

* 1…VXM-145VSi／VSの場合

映像の調整のしかた

明るさ／色の濃さ／コントラスト／色合いの調整やディスプレイを選ぶことができます。

※選んでいるソースによって設定できる項目が異なります。

映像の調整は停車中に行ってください。



アドバイス

- 映像の調整は各ソースごとに設定できます。(音楽／画像ファイル再生画面を除く)
- 携帯電話** タッチ後は、**[MENU]**を長押ししても画質調整を行うことはできません。

1

[MENU]を長押しする。

：画面調整画面または画質調整画面が表示されます。

※映像を表示するソースで画面調整画面が表示された場合は下記手順**2**へ、
画質調整画面が表示された場合は下記手順**3**へ、
音楽／画像再生の場合は下記手順**3** アドバイスへ進んでください。

2

画質調整をタッチする。

：画質調整画面が表示されます。

画面調整画面



3

調整したい項目をタッチする。



アドバイス

音楽／画像再生の場合、**明るさ**／**コントラスト**の調整となります。



画質調整画面

映像を表示するソースの場合



4

◀ / ▶ をタッチして値を調整する。



アドバイス

調整はタッチパネルの ▶ または ◀ をタッチし続けても調整できます。タッチするのをやめると、その値で止まります。お好みの調整レベルでタッチするのをやめてください。

画質調整画面



明るさ(1～31)調整

◀ をタッチすると暗くなり、▶ をタッチすると明るくなる。



アドバイス

車のライトをつけているとき(ON時)とライトを消しているとき(OFF時)とで、それぞれ、明るさをメモリーしています。ライトをつけている／ライトを消しているときの明るさを、それぞれ、お好みの明るさに調整してください。

コントラスト(1～31)調整

◀ をタッチすると黒さが増し、▶ をタッチすると白さが増す。

色の濃さ(1～31)調整

◀ をタッチすると淡くなり、▶ をタッチすると濃くなる。

色合い(1～31)調整

◀ をタッチすると赤が強くなり、▶ をタッチすると緑が強くなる。



アドバイス

人間の肌の色が自然な感じになるように調整してください。

映像の調整のしかた

■ ディスプレイ選択のとき

- ① **MENU** を長押しし、画面調整画面を表示する。
- ② ノーマル／フル／ワイド／シネマの中から、お好きな表示画面のボタンをタッチする。



ノーマル : 4 : 3 の映像の画面
フル : 4 : 3 の映像を左右に引き伸ばし、16 : 9 にした画面
ワイド : “フル” の違和感を少なくした画面
シネマ : 4 : 3 の映像をそのまま拡大した画面



- シネマを選んだ場合、映像を拡大して表示するため映像の上下が画面から切れて見えなくなります。
- ワイドを選んだ場合、映像を拡大して表示するため映像の左右が画面から切れて見えなくなります。

昼夜切替をする

画面の輝度を昼(通常)／夜(減光)と切り替えることができます。

1

画質調整画面で **昼夜切替** をタッチする。

: タッチするたびに昼／夜と画面の輝度が切り替わります。



車のライトを ON／OFF した場合、昼／夜も連動して切り替わります。

画質調整画面(例)



画質調整を初期値に戻す

調整した画質をお買い上げ時に戻すことができます。

1

画質調整画面で **初期値** をタッチする。

：設定した値がお買い上げ時の値に戻ります。



音声はそのまま画面を消す

画面を消して、音声のみ聞くことができます。

1

⏻ を長押しする。

：画面が黒くなります。

■ 再度、画面を表示する

画面をタッチするか、再度 **⏻** を押す。

：画面が表示されます。



アドハイス

- リアカメラが接続されている場合に車のセレクトレバーをリバースに入れると、画面消し中でも、カメラ映像に自動的に切り替わります。
※セレクトレバーをリバース以外に入れると、画面消し状態(黒画面)に戻ります。
- リアカメラを接続してカメラ映像を表示している場合は、**⏻** を長押ししても画面を消すことはできません。

フェード・バランスの調整をする

前後左右のスピーカーの音量バランスを調整することができます。

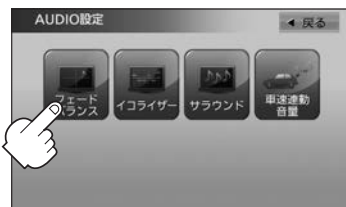
※ AV 電源 OFF の場合、フェード・バランスの調整することはできません。

1 オーディオ画面で **MENU** を押す。

※ DVD ソース*¹ 時は **MENU** を 2 回押します。

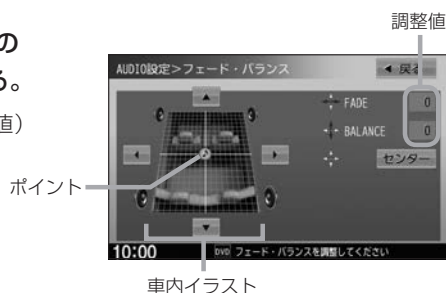
2 **設定** → **AUDIO 設定** → **フェードバランス** をタッチする。

：フェード・バランス設定画面が表示されます。



3 調整したい項目(フェード／バランス)の
◀ / ▶ または ▼ / ▲ をタッチする。

※ 車内イラストを直接タッチし、ポイント(値)を移動させて調整することもできます。



FADE(前9～後9)調整	▼ をタッチすると前スピーカーの音量が下がり、 ▲ をタッチすると後ろスピーカーの音量が下がる。
BALANCE(左9～右9)調整	◀ をタッチすると右スピーカーの音量が下がり、 ▶ をタッチすると左スピーカーの音量が下がる。

4 設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示したい画面まで戻る。

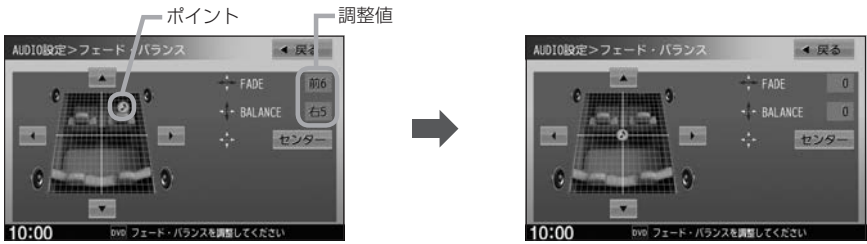
* 1…VXM-145VSi / VS の場合

フェード・バランスの調整をする



アドバイス

- **センター** をタッチすると ^{フェード}“FADE” と ^{バランス}“BALANCE” の値が “0” になり、ポイントを中心線上に戻すことができます。



- 調整時に ◀ / ▶ / ▼ / ▲ をタッチし続けると、連続的に変化します。
- 車内イラストは音の設定位置を表すイメージ図です。

イコライザー(音質)の設定をする

再生する音楽の音質を選んだり、イコライザーの微妙な音響調整をすることができます。

※ AV 電源 OFF の場合、イコライザーの設定をすることはできません。

1 オーディオ画面で **MENU** を押す。

※ DVD ソース*¹ 時は **MENU** を 2 回押します。

2 設定 → **AUDIO 設定** → **イコライザー** をタッチする。

：イコライザー画面が表示されます。



アドバイス

交通情報受信画面(T-2) の場合、イコライザーの設定はできません。(ボタンは選べません。)



3 お好みの音質を選ぶまたは値を設定する。

■ お好みの音質を選ぶ

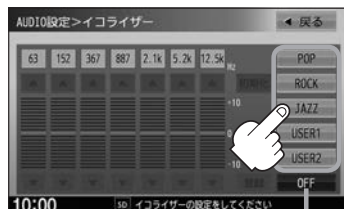
① 設定したい音質をタッチする。

：音質が確定され、選んだ音質で再生されます。

※さらにお好きな値に調整することもできます。

H-17

イコライザー画面



イコライザー画面で **OFF** をタッチすると音質効果なし(±0のフラット状態)となります。



アドバイス

POP / **ROCK** / **JAZZ** の値は本機に既存の値が設定されています。

USER1 / **USER2** の値は OFF 状態(±0)に設定されています。

* 1…VXM-145VSi / VS の場合

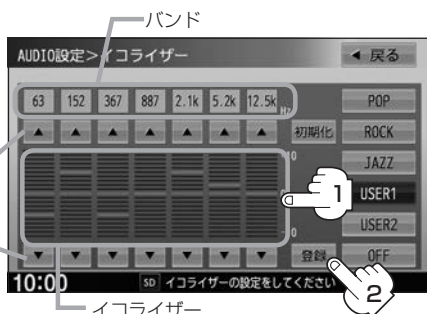
□ お好きな値に調整するには

1. 値を調整する。

：イコライザーをタッチする方法と
▲／▼をタッチする方法の
2種類があります。



- ▲：レベルアップ
- ▼：レベルダウン



イコライザー
※イコライザーの — の部分
が値(レベル)を表します。

2. 登録 をタッチする。

：調整した値で保存されます。



走行中、イコライザーの値を調整することはできません。

4

設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示したい画面まで戻る。



アドバイス

- **登録** をタッチする前に音質を変更 (**POP** / **ROCK** / **JAZZ** / **USER1** / **USER2** を選択) すると、設定した値(レベル)は保存されません。
- 手順 **3** で音質を選ぶと DSP (H-18) は自動的に **OFF** となります。
- イコライザー設定中はオーディオ画面のとき **EQ** マークが表示されます。

SD ソース画面



イコライザー画面を表示

マーク表示

イコライザーの値を初期値に戻す

調整した値をお買い上げ時に戻すことができます。

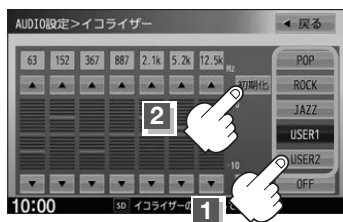
1

イコライザー画面で初期化したい音質をタッチする。

2

初期化 をタッチする。

：設定した値がお買い上げ時の値に戻ります。



サラウンドの設定をする

※ AV 電源 OFF の場合、サラウンドの設定をすることはできません。

1 オーディオ画面で **MENU** を押す。

※ DVD ソース*¹時は **MENU** を 2 回押します。

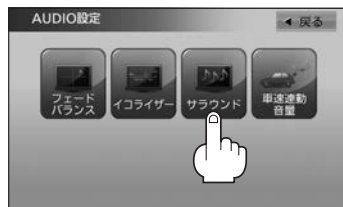
2 設定 → **AUDIO 設定** → **サラウンド** をタッチする。

：サラウンド設定画面が表示されます。



交通情報画面(「**ナビ**」-8)の場合、サラウンド(臨場感)の設定はできません。(ボタンは選べません。)

AUDIO 設定画面



3 **DSP** をタッチし、好みのサラウンドをタッチする。

：選んだサラウンド効果で再生されます。

LIVE	サラウンドをライブハウスに設定
HALL	サラウンドをコンサートホールに設定
STADIUM	サラウンドをスタジアムに設定
CHURCH	サラウンドを残響音の多い教会に設定

サラウンド設定画面



4 設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示したい画面まで戻る。



SD ソース画面



手順 **3** で選んだサラウンドを表示

手順 **3** で **DSP** を選ぶとイコライザーの設定は自動的に **OFF** となります。

* 1…VXM-145VSi / VS の場合

車速連動音量を設定する

車の走行速度によってオーディオの音量を自動で調整します。

オーディオ
共通

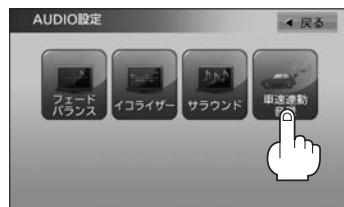
1 オーディオ画面で **[MENU]** を押す。

※DVDソース*¹時は **[MENU]** を2回押します。

2 **設定** → **AUDIO 設定** → **車速連動音量** をタッチする。

：車速連動音量画面が表示されます。

AUDIO 設定画面



3 設定したい連動音量をタッチする。

：車速(走行速度)に応じて音量変化は

- HIGH…大きい
 - MIDDLE…HIGHとLOWの間
 - LOW…小さい
- となります。

連動音量

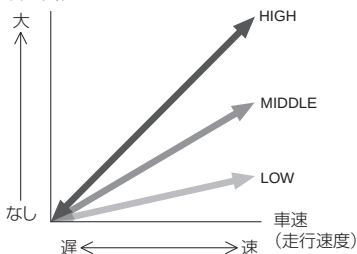


連動音量を設定しない場合は
OFF をタッチ

4 設定を終えるには、**戻る** をタッチして表示したい画面まで戻る。



音量変化量



- 車速連動音量を設定することにより、加速に応じて自動的に音量を上げ、減速すると音量を下げます。
※高速走行中に発生するノイズによって聞こえにくくなるオーディオの音量を、自動で調整することができます。
- すでに設定を変更した場合はその設定で確定されます。

* 1…VXM-145VSi／VSの場合

FM / AM を聞く

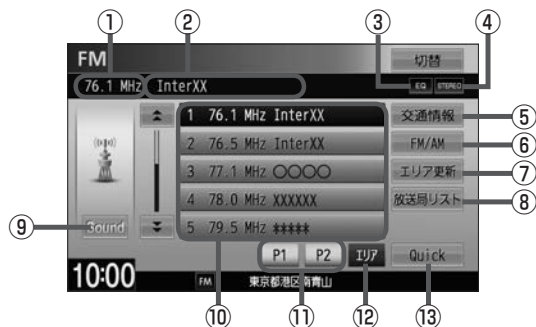
FM
AM

各部のなまえとはたらき	1-2
FM / AM 放送を切り替える	1-3
選局する	1-3
プリセットボタンにメモリーする	1-7
交通情報を受信する	1-8
道路交通情報を聞く	1-8
道路交通情報の受信を止める	1-8
道路交通情報の周波数を切り替える	1-8

各部のなまえとはたらき

AUDIOメニュー(🔊 A-12)から **FM/AM** をタッチすると、ラジオ画面が表示されます。

FM画面(**エリア** 選択時)



- ① 周波数
- ② 放送局名
- ③ イコライザー設定／選択中のサウンドマーク
- ④ ステレオ放送受信マーク
- ⑤ 交通情報を受信
- ⑥ FM／AMの切り替え
- ⑦ 現在いるエリアの放送局リストを更新
(**エリア** をタッチしたときのみ表示)
- ⑧ 放送局リスト画面を表示
- ⑨ イコライザー設定画面を表示
- ⑩ **プリセット** / **エリア表示** / **リスト表示**
(タッチして選局)
- ⑪ ユーザープリセットした放送局を⑩に表示
(🔊 下記アドバイス)
- ⑫ 現在地周辺の放送局を⑩に表示
- ⑬ Quick MENUを表示
- ⑭ 1つ前の画面に戻る
- ⑮ 周波数の切り替え

交通情報受信画面



アドバイス

放送局名は、全ての放送局の名称が表示されるわけではありません。

ユーザープリセットについて

P1 **P2** それぞれに1～6のボタンがあり、ボタンを長押しすると、現在聞いている放送局をメモリーし、お好みの局リストにすることができます。

交通情報について

初期設定では1620 kHzに設定されています。

FM / AM 放送を切り替える

1

FM / AM をタッチする。

：タッチするたびにAM放送↔FM放送を切り替えます。

AM ↔ FM

FM放送の場合



FM / AM

選局する

1

選局する。

■ 手動選局で放送局を選ぶ

ひとつずつ上下する	 /  を押す ：操作するたびに、FMは0.1 MHz、AMは9 kHz ずつ変わります。
連続して上下する	 /  を押し続ける ：周波数が早送り／早戻しします。 ※お好みの周波数で指をはなしてください。

■ 自動選局で放送局を選ぶ

①  /  を長押し(約1秒間)する。

：自動選局を始め、放送局を受信すると、自動的に止まります。
お好みの放送局が見つかるまで、この操作を繰り返してください。

※自動選局中に  /  を押すと、自動選局は止まります。



アドバース

- FMステレオ放送を受信すると **STEREO** が表示されます。
- 受信電波の弱い地域では、自動選局ができないことがあります。

■ P1 / P2(ユーザープリセット選局)で放送局を選ぶ

プリセット (1～6)にメモリーした放送局を呼び出すことができます。

※あらかじめ **プリセット** (1～6)に放送局をメモリーしておく必要があります。

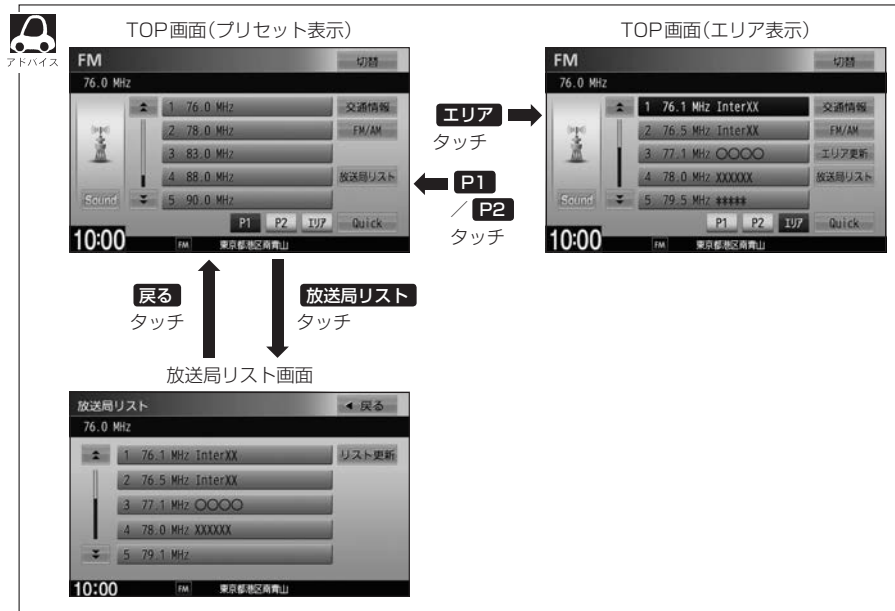
☞「プリセットボタンにメモリーする」ト7

① **P1** または **P2** をタッチする。

: 選択中モード(FM / AM)のプリセット表示となります。

② 呼び出したい **プリセット** (1～6)をタッチする。

: 選んだラジオ放送を受信します。



■ エリア選局で放送局を選ぶ

現在の車の位置周辺で放送されている放送局を呼び出すことができます。

① **エリア** をタッチする。



：現在地周辺のエリアで放送されている放送局が **エリア表示** (1～12) に表示されます。

② **エリア表示** (1～12) の中で聞きたい放送局をタッチする。

エリア表示 ボタン
(1～12)
※地域によって放送局
の数は変わります。



：選んだラジオ放送を受信します。



アドバイス

- 表示された放送局が必ず受信されるわけではありません。
- 地域によって放送局の数が異なりますので、全ての **エリア表示** に表示されるとは限りません。
- 放送局名を表示したとき、同じ周波数の放送局の放送地域が重複している地域では、重複した放送局が表示されることがあります。
- エリア表示のまま放置(走行)していた場合に **エリア更新** をタッチするとエリアが更新され、現在地周辺の最新エリアの放送局が表示されます。

選局する

■ 放送局リスト選局で放送局を選ぶ

受信できる放送局のリストを表示します。

※FM／AMソース以外のとき、自動で放送局をサーチします。

① 放送局リスト をタッチする。



：受信できる放送局を **リスト表示** に表示します。

② リスト表示 (1～12)の中で聞きたい放送局をタッチする。

リスト表示 ボタン



：選んだラジオ放送を受信し、TOP画面に戻ります。

□ 放送局リスト選局でリストを更新する

手動で車の現在地周辺で放送されている放送局のリストへ更新します。

① リスト更新 をタッチする。



：サーチ中はリスト表示や音声が消え、サーチが完了すると更新された放送局リストが表示されます。受信できる放送局がない場合は、**リスト更新** をタッチする前のリストを表示します。



アドバンス

- リスト更新を行うとエリア選局の放送局名も更新されます。
- 自動で取得した放送局リストが正しく表示されない場合、リスト更新をすることで最新の放送局に更新することができます。

プリセットボタンにメモリーする

メモリーしたい局を選び、**プリセット** (1～6)にメモリーします。
FM、AMの各バンドで、P1／P2に6局ずつ、計24局メモリーできます。

1 プリセットを選ぶ。

2 / を押して、メモリーしたい局を選ぶ。

 「■ 手動選局で放送局を選ぶ / ■ 自動選局で放送局を選ぶ」 I-3

3 **プリセット** (1～6)のうち、メモリーしたいボタンを**プリセット**ボタンの表示がメモリーしたい局の表示に変わるまで長押しする。

例 手順 **1** で“P1”を、手順 **2** で“85.1 MHz”を選び、**プリセット** 2にメモリーする場合



プリセット ボタン(1～6)



プリセットボタン2にメモリーできた



アドバンス

- すでにプリセットされているボタンに新たにプリセットすると、それまでの放送局は上書き(消去)されます。
- メモリーした放送局を呼び出すには、**P1** または **P2** をタッチし、呼び出したい **プリセット** (1～6) をタッチします。

交通情報を受信する

道路交通情報を聞く

1

交通情報 をタッチする。

： 交通情報受信画面になり、
道路交通情報を受信します。



アドバイス

交通情報画面はAV MENU画面の **交通情報** をタッチ
しても表示させることができます。

TOP画面



道路交通情報の受信を止める

戻る をタッチ

最後に選んでいたソースが表示され、交通情報の受信を終了します。

電源 を押す

AV電源がOFFになります。

道路交通情報の周波数を切り替える

1620 kHz をタッチ

周波数が1620 kHzに切り替わります。

1629 kHz をタッチ

周波数が1629 kHzに切り替わります。

J

CD・MP3／WMAを聞く

WMA
MP3
CD

各部のなまえとはたらき	J-2
好きなフォルダを選ぶ (MP3／WMAの場合)	J-2
好きなトラックを選ぶ (CD・MP3／WMAの場合)	J-3

各部のなまえとはたらき

AUDIOメニュー(A-12)から **CD/DVD** (VXM-145Cは **CD**) をタッチすると、CD・MP3/WMA ファイル再生画面が表示されます。

CD再生画面() をタッチ時)



- ① 再生状態マーク
(▶: 通常再生 ▶▶: 早送り ◀◀: 早戻し)
- ② 再生時間
- ③ トラック名/ファイル名
- ④ アーティスト名/アルバム名/フォルダ名*1
- ⑤ イコライザー設定/選択中のサラウンドマーク
- ⑥ 再生モードマーク
- ⑦ 再生ファイルマーク
- ⑧ 再生モードを選択
- ⑨ Quick MENUを表示
- ⑩ トラックリストを表示
- ⑪ 再生中トラックの詳細情報表示
- ⑫ イコライザー設定画面を表示
- ⑬ 前後のフォルダに移動

* 1…MP3/WMA 再生時

MP3/WMA 再生画面() をタッチ時)



アドバンス

- 1 枚のディスクに音楽データと MP3/WMA データが混在する場合は MP3/WMA データは再生しません。
- トラック名/アーティスト名/アルバム名が表示しきれない場合はタッチするとスクロールします。スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。
- トラック名/アーティスト名/アルバム名の表示が実際と異なって表示される場合があります。

好きなフォルダを選ぶ (MP3/WMA の場合)

ディスクの中から聞きたいフォルダを選ぶことができます。

1

フォルダ◀ / **フォルダ▶** をタッチする。

前のフォルダに戻る **フォルダ◀** をタッチ

次のフォルダに進む **フォルダ▶** をタッチ



好きなトラックを選ぶ (CD・MP3 / WMAの場合)

トラックを一覧表示させ、再生させることができます。

1

 をタッチする。

：トラックリストが表示されます。

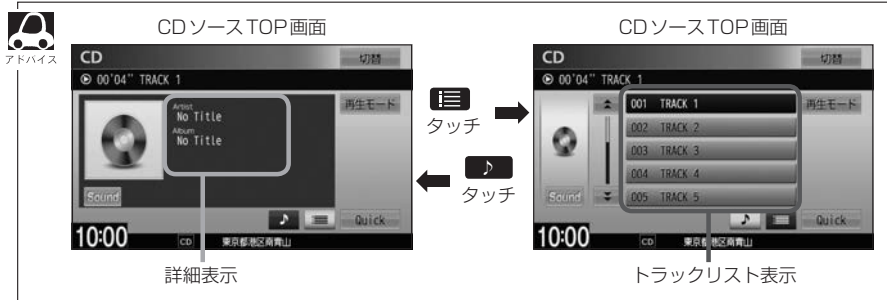
※MP3 / WMAモードの場合は、再生しているフォルダのファイル(曲)がトラックリストに表示されます。

※すでにトラックリスト表示になっている場合は手順1を省略することができます。

CDソースTOP画面(詳細情報表示)



WMA・MP3



2

再生したいトラックをタッチする。

：選んだトラックが再生されます。

CDソースTOP画面(トラックリスト表示)



アドバイス

-  /  を押してトラックを選ぶこともできます。
- トラックリストのとき、タイトル名が表示しきれない場合にリストをタッチするとタイトル名がスクロールされ、続きを確認することができます。
 - ※タイトルスクロールと共にトラック選択となります。(スクロールは一巡すると止まります。)
 - ※走行中はスクロールしません。
- CDソース時のトラックリストについて
 - ・ CD-TEXT 情報が表示されます。
 - ・ タイトル情報がない場合は、TRACK1、TRACK2、TRACK3……と表示されます。

K

USB機器／SDカードを使う

USB機器
SDカード

各部のなまえとはたらき	K-2
好きなトラックまたはフォルダを選ぶ	K-3
選曲モードより選ぶ	K-5
USB機器を接続する	K-7
USB機器を本機に接続する	K-7
USB機器の接続をやめる	K-7
画像ファイルを表示させる	K-8
スライドショーを表示する	K-8
画像を回転させる	K-9
リストより画像を選ぶ	K-9
動画ファイルを再生する	K-10
再生を一時停止する	K-10
リストより動画を選ぶ	K-11

各部のなまえとはたらき

AUDIOメニュー(A-12)から **USB** / **SD** をタッチすると、USB 機器 / SD カード再生画面が表示されます。

※ USB フラッシュメモリの画面を例にしています。SD カードの再生時も同様の操作になります。

音楽(MP3 / WMA / AAC ファイル)再生画面(をタッチ時)



- ① 再生状態マーク
(▶: 通常再生 ▶▶: 早送り ◀◀: 早戻し
||: 一時停止)
※一時停止は動画のみ
- ② USB または SD を表示
- ③ 再生時間
- ④ 選曲モード
- ⑤ トラック名 / ファイル名
- ⑥ イコライザー設定 / 選択中のサラウンドマーク
- ⑦ 再生モードマーク
- ⑧ 再生ファイルマーク
- ⑨ ジャケット写真
(ジャケット写真が追加されている場合のみ)
- ⑩ アーティスト名 / アルバム名 / ジャンル名 / フォルダ名
- ⑪ イコライザー設定画面を表示
- ⑫ 選曲モードを選択
- ⑬ 再生モードを選択
- ⑭ 動作モード(音楽 / 画像 / 動画*¹)を切り替え
- ⑮ 再生中トラックの詳細情報を表示
- ⑯ トラックリストを表示
- ⑰ フォルダリストを表示
- ⑱ Quick MENU を表示
- ⑲ 画像名
- ⑳ サムネイル画面に戻る
(サムネイル画面からファイルを選んだときのみ)
- ㉑ 撮影年月日
- ㉒ フォルダ内の画像を順次表示
- ㉓ 表示中の画像を 90 度回転
- ㉔ 画像が入っているフォルダリストを表示
- ㉕ フォルダ名表示
※「全ファイル」再生時は、フォルダ名は表示されません。
- ㉖ 再生中のファイル名
- ㉗ 再生 / 一時停止
- ㉘ 動画リストを表示

- アドバース
- トラック名 / アーティスト名 / アルバム名 / フォルダ名の表示文字数は全角 32 (半角 64) 文字です。
 - アーティスト名 / アルバム名 / ジャンル名が記録されていない場合は、「No Title」と表示されます。
 - タイトル名が表示しきれない場合はタッチするとスクロールします。スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。

画像(JPEG ファイル)再生画面



動画(MPEG4 / H.264 ファイル)再生画面*¹



※ 画像再生画面 / 動画再生画面で画面をタッチすると、全画面表示されます。

* 1…VXM-145VSi / VS の場合

好きなトラックまたはフォルダを選ぶ

音楽ファイル

1

 または  をタッチする。

※すでに表示したいリスト表示になっている場合は手順 **1** を省略することができます。

	トラックリストを表示
	選んだ選曲モードのトラックリスト表示となります。
	フォルダリストを表示

TOP画面(詳細情報表示)



TOP画面



詳細情報表示

TOP画面



トラックリスト表示

タッチ

タッチ

TOP画面



フォルダリスト表示

タッチ

タッチ

タッチ

タッチ

タッチ

タッチ

USB機器
SDカード

2

再生したいトラックをタッチする。

：選んだリストのトラックが再生されます。

TOP画面(トラックリスト表示)



アドバース

-  /  を押してトラックを選ぶこともできます。
- トラックリストのとき、タイトル名が表示しきれない場合にリストをタッチするとタイトル名がスクロールされ、続きを確認することができます。
※タイトルスクロールと共にトラック選択となります。(スクロールは一巡すると止まります。)
※走行中はスクロールしません。

選曲モードより選ぶ

音楽ファイル

1

選曲モード をタッチする。

：選曲モード画面が表示されます。

TOP画面(詳細情報表示)



2

選曲モードより選曲する方法を選ぶ。

※走行中は、**全曲** 以外は操作できません。



選曲モード

□ **全曲** をタッチした場合

：TOP画面が表示され、リスト一番上の曲が再生されます。

□ **フォルダ** をタッチした場合

：フォルダリストが表示されます。

① 再生したいフォルダをタッチする。



：選んだフォルダに収録されているトラックリストが表示されます。

② 再生したいトラックをタッチする。



：選んだ曲を再生します。

3

再生中画面 をタッチする。

：TOP画面に戻ります。

※ **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。



アドバイス

- USB機器に収録されている曲数が増えるほど各リストを表示させるまでに時間がかかります。
- **再生中画面** をタッチするとTOP画面に戻ります。
- トラックリストのとき、タイトル名が表示しきれない場合にタッチするとタイトル名がスクロールされ、続きを確認することができます。
※タイトルスクロールと共にトラック選択となります。(スクロールは一巡すると止まります。)

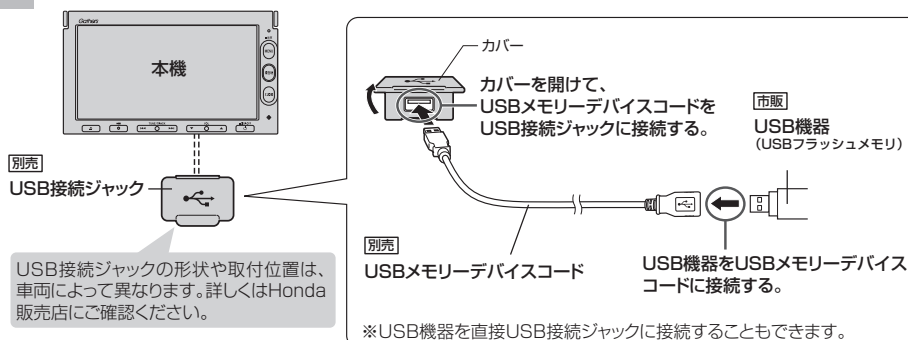
走行中のリストの操作について

- 走行中は安全のため選曲モードのリスト操作はできません。
- リスト操作中に走行状態になると制限がかかり、リストが灰色表示になる場合があります。

USB機器を接続する

USB機器を本機に接続する

1 別売のUSB接続ジャックとUSB機器を接続する。



- 車のエンジンスイッチがU(ロック)の状態で行ってください。
 - USB接続ジャックに別売のiPod接続コードが接続されている場合はそちらを外してください。  L-13
- ※USB機器使用時は、iPodは使用できません。

USB機器の接続をやめる

1 を押す。

: AV電源をOFFします。

2 USB接続ジャックからUSB機器を外す。

3 カバーを閉じる。

※開けたままにすると異物が入ったり、体に当たって破損するおそれがあります。



- USB 機器を外して再度接続し再生を始めると、前に再生していたつづきから再生を始めます。
※ USB 機器認識中(再生中)に外した場合は、最初の曲の頭から再生する場合があります。
- 音楽再生中に USB 機器を外すとデータがこわれたり、USB 機器が破損するおそれがあります。
必ず USB モードを終了(OFF)にして外してください。

画像ファイルを表示させる

USB／SDソースのとき、画像を本機に表示させることができます。画像は回転させたり、スライドショーをすることができます。

※JPEG画像の入ったUSB機器／SDを本機に接続／挿入しておく必要があります。

1

モード切替 → **画像ファイル** をタッチする。

：操作ボタンと共に画像が表示されます。

※すでに画像が表示されている場合は上記操作の必要はありません。

※画像再生画面で表示しているフォルダ内に2枚以上の画像がある場合、**▶▶** で次の画像、**◀◀** で前の画像を表示します。

2

操作したい項目をタッチする。

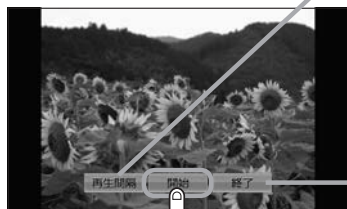
スライドショー	 「スライドショーを表示する」 下記
回転	 「画像を回転させる」 K-9
リスト	 「リストより画像を選ぶ」 K-9

SDソース(画像ファイル)の場合



スライドショーを表示する

選んでいるフォルダ内のファイル(画像)のスライドショーが開始されます。



スライドショーの再生間隔を変更することができます。

1. 画面をタッチし、**再生間隔** をタッチする。
2. お好みの間隔(**3秒** / **10秒** / **30秒** / **1分**) をタッチする。
3. **閉じる** → **開始** をタッチする。
：選んだ間隔でスライドショーを行います。

■ スライドショーを止める

- ① 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、**終了** をタッチする。

画像を回転させる

- ① **回転** をタッチする。



：タッチするたびに表示中の画像が
90度ずつ右回転(時計まわり)します。

リストより画像を選ぶ

- ① リストより表示したいフォルダをタッチする。



：ファイルがサムネイル表示されます。

- ② 表示したいファイルをタッチする。



：選んだファイル(画像)が表示されます。



画像ファイルのサイズが大きい場合、表示されるまでに時間がかかることがあります。



- 画像表示のとき、操作ボタンを表示させるには画面をタッチしてください。
- 画像ファイルの制限については「「画像ファイル(JPEG)について」R-26

動画ファイルを再生する

VXM-145VSi

VXM-145VS

USB／SD ソースのとき、動画再生をすることができます。

※動画ファイルの入ったUSB 機器／SD を本機に接続／挿入しておく必要があります。

1

モード切替 → **動画ファイル** をタッチする。

：映像が再生されます。

※すでに映像が表示されている場合は上記操作の必要はありません。

2

画面をタッチし操作ボタンを表示させ、操作したい項目をタッチする。

▶ 	再生を一時停止する」下記
再生リスト	リストより動画を選ぶ」K-11

SD ソース(動画ファイル)の場合



再生を一時停止する

再生を一時停止します。

※本機は再生を止めた位置をメモリーします。



再度再生を始める

① **▶||** (再生／一時停止) をタッチする。

：再生を止めた続きから再生を始めます。

リストより動画を選ぶ

① リスト変更 をタッチする。

：リスト選択画面が表示されます。



■ 全ファイルから選ぶ

1. 全ファイル をタッチする。

：ファイルリストが表示されます。



2. 再生したいファイルをタッチする。

：選んだファイルが再生されます。



USB機器
SDカード

■ 任意のフォルダからファイルを選ぶ

1. フォルダ をタッチする。

：フォルダリストが表示されます。



2. 再生したいフォルダをタッチする。

：ファイルリストが表示されます。



フォルダリスト

3. 再生したいファイルをタッチする。

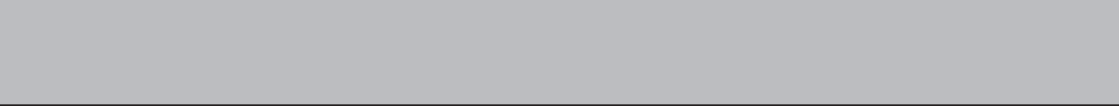
：選んだファイルが再生されます。



ファイルリスト



動画表示のとき、操作ボタンを表示させるには画面をタッチしてください。



L

iPod / iPhone を使う

iPod

各部のなまえとはたらき	L-2
好きなトラックを選ぶ	L-3
選曲モードより選ぶ	L-4
再生を一時停止する	L-9
映像データを再生する	L-10
再生したい映像データを選ぶ	L-11
iPod / iPhone を本機に接続する	L-13

各部のなまえとはたらき

AUDIOメニュー(A-12)から **iPod** をタッチすると、iPod／iPhone再生画面が表示されます。

ミュージックモード画面(をタッチ時)



- ① 再生状態マーク
(▶：通常再生 ▶▶：早送り ◀◀：早戻し
||：一時停止)
- ② 再生時間
- ③ トラック名
- ④ イコライザー設定／選択中のサラウンドマーク
- ⑤ 再生モードマーク
- ⑥ ジャケット写真
(ジャケット写真が付加されている場合のみ)
- ⑦ イコライザー設定画面を表示
- ⑧ 選曲モードを選択
- ⑨ 再生／一時停止
- ⑩ 再生モードを選択
- ⑪ ビデオモードに切り替え
- ⑫ アーティスト名／アルバム名／ジャンル名
- ⑬ 再生中トラックの詳細情報表示
- ⑭ トラックリストを表示
- ⑮ Quick MENUを表示

ビデオモード画面

ビデオ再生中に画面をタッチすると、ビデオファイルリストを表示させることができます。

■ビデオファイルリスト表示



- ① 再生状態マーク
(▶：通常再生 ▶▶：早送り ◀◀：早戻し
||：一時停止)
- ② 再生時間
- ③ 再生中のファイル名
- ④ ビデオファイルのリスト
- ⑤ イコライザー設定／選択中のサラウンドマーク
- ⑥ 映像画面を表示
- ⑦ 再生モードマーク
- ⑧ ビデオのカテゴリを選択
- ⑨ 再生／一時停止
- ⑩ 再生モードを選択
- ⑪ ミュージックモードに切り替え
- ⑫ Quick MENUを表示



- 表示内容はiPod／iPhone本体で表示されるトラック名／アーティスト名／アルバム名となります。ただし、iPod／iPhoneの機種やバージョンによっては、アーティスト名／アルバム名／ジャンル名が正しく表示されないことがあります。
- 本機は日本語／英数字のみ表示可能です。
- iPod／iPhone本体で表示される～(半角波形表示)は、本機ではー(ハイフン表示)となります。
- iPod／iPhoneはiPodソースで再生します。USBソースでは動作しません。
- iPod／iPhone本体の設定の“EQ”を“オフ”以外にすると、音質が悪くなる場合があります。

好きなトラックを選ぶ

ミュージック

選曲モード(L-4)で選んだボタンのトラックをリストより選択再生させることができます。

1

 をタッチする。

：トラックリストが表示されます。

※すでにトラックリスト表示になっている場合は
手順 **1** を省略することができます。

TOP画面(詳細情報表示)



アドバイス

TOP画面



詳細情報表示

タッチ

タッチ

TOP画面



トラックリスト表示

iPod

2

再生したいトラックをタッチする。

：選んだトラックが再生されます。



アドバイス

-  /  を押してトラックを選ぶこともできます。
- トラックリストのとき、タイトル名が表示しきれない場合にリストをタッチするとタイトル名がスクロールされ、続きを確認することができます。
※タイトルスクロールと共にトラック選択となります。(スクロールは一巡すると止まります。)

選曲モードより選ぶ

ミュージック

再生したい曲を絞り込んで検索することができます。

1

選曲モード をタッチする。

：選曲モード画面が表示されます。

TOP画面(詳細情報表示)



選曲モード画面

2

選曲モードより選曲する方法を選び、タッチする。

※走行中は、**全曲** 以外は操作できません。

選曲モード



■ **全曲** をタッチ

：TOP画面が表示され、リスト一番上の曲が再生されます。

■ **アルバム** をタッチ

：アルバムリスト画面が表示されます。

① 再生したいアルバムをタッチする。

② 再生したいトラックをタッチする。

アルバムリスト画面



：選んだアルバムに収録されているトラックリストが表示されます。

すべて をタッチすると iPod / iPhone 内全曲のトラックリストが表示されます。

トラックリスト画面



：選んだ曲を再生します。

■ アーティスト をタッチ

：アーティストリスト画面が表示されます。

- ① 再生したいアーティストをタッチする。 ② 再生したいアルバムをタッチする。

アーティストリスト画面



：選んだアーティストのアルバムが表示されます。

アルバムリスト画面



：選んだアルバムに収録されているトラックリストが表示されます。

すべて をタッチすると iPod / iPhone 内の全アルバムが表示されます。—さらに—

すべて をタッチすると iPod / iPhone 内全曲のトラックリストが表示されます。

手順①で再生したいアーティストをタッチして手順②で **すべて** をタッチした場合は選んだアーティストの全曲のトラックリストが表示されます。

iPod

- ③ 再生したいトラックをタッチする。

トラックリスト画面



：選んだ曲を再生します。

■ ポッドキャスト をタッチ

：ポッドキャスト画面が表示されます。

- ① 再生したいポッドキャストをタッチする。 ② 再生したいポッドキャストをタッチする。

ポッドキャスト画面



：選んだポッドキャストに収録されているリストが表示されます。

ポッドキャストリスト画面



：選んだポッドキャストを再生します。

■ **ジャンル** をタッチ

: ジャンルリスト画面が表示されます。

- ① 再生したいジャンルをタッチする。 ② 再生したいアーティストをタッチする。

ジャンルリスト画面



: 選んだジャンルに該当するアーティストが表示されます。

すべて をタッチすると iPod / iPhone 内の全アーティストが表示されます。さらに **すべて** をタッチすると iPod 内の全アルバムが表示されます。さらに **すべて** をタッチすると iPod / iPhone 内の全曲のトラックリストが表示されます。➡手順④へ

アーティストリスト画面



: 選んだアーティストのアルバムが表示されます。

すべて をタッチすると①で選んだジャンルに該当する全アルバムが表示されます。さらに **すべて** をタッチすると該当する全曲のトラックリストが表示されます。➡手順④へ

- ③ 再生したいアルバムをタッチする。 ④ 再生したいトラックをタッチする。

アルバムリスト画面



: 選んだアルバムに収録されているトラックリストが表示されます。

すべて をタッチすると②で選んだアーティストのトラックリストが表示されます。➡手順④へ

トラックリスト画面



: 選んだ曲を再生します。



アドバース

ジャンルリスト画面に表示されるボタンの数(表示)は iPod 本体に収録されている内容となります。

■ プレイリスト をタッチ

：プレイリスト画面が表示されます。

- ① 再生したいプレイリストをタッチする。
- ② 再生したいトラックをタッチする。

プレイリスト画面



プレイリスト

：選んだプレイリストに収録されている
トラックリストが表示されます。

トラックリスト画面



トラックリスト

：選んだ曲を再生します。

■ 作曲家 をタッチ

：作曲家リスト画面が表示されます。

- ① 再生したい作曲者をタッチする。
- ② 再生したいアルバムをタッチする。

作曲家リスト画面



：選んだ作曲者のアルバムが
表示されます。

すべて をタッチすると iPod/iPhone 内の
全アルバムが表示されます。さらに
すべて をタッチすると iPod/iPhone 内の
全曲のトラックリストが表示されます。

➡手順③へ

アルバムリスト画面



：選んだアルバムに収録されている
トラックリストが表示されます。

すべて をタッチすると①で選んだ作曲者
に該当する全曲のトラックリストが表示さ
れます。➡手順③へ

③ 再生したいトラックをタッチする。

トラックリスト画面



: 選んだ曲を再生します。

3

再生中画面 をタッチする。

: TOP 画面に戻ります。

※ **戻る** をタッチすると 1 つ前の画面に戻ります。

アドバイス

- iPod / iPhone のデータが多くなるほど、各リストを表示させるまでに時間がかかります。
- **再生中画面** をタッチすると TOP 画面に戻ります。
- トラックリストのとき、タイトル名が表示しきれない場合にタッチするとタイトル名がスクロールされ、続きを確認することができます。
※タイトルスクロールと共にトラック選択となります。(スクロールは一巡すると止まります。)

表示中のリストの操作について

- 走行中は安全のため選曲モードのリスト操作はできません。
- リスト操作中に走行状態になると制限がかかり、リストが灰色表示になる場合があります。

再生を一時停止する

1

▶|| (再生／一時停止) をタッチする。

：再生を止めます。

■ 再度再生を始める

▶|| (再生／一時停止) をタッチする。

：再生を止めた続きから再生を始めます。



iPod

映像データを再生する

VXM-145VSi

ビデオ

VXM-145VS

TV 出力機能を備えた iPod の場合、iPod に収録されている映像データを本機に表示することができます。ビデオに対応している iPod / iPhone については「 対応可能な iPod / iPhone」R-18

1

ビデオ をタッチする。

：映像が表示されます。

ミュージックモード画面
( をタッチ時)



映像



アドバイス

- iOS のバージョンにより、iPod touch、iPhone が映像を表示しない場合があります。
- ビデオモードを使うには、iPod 本体で TV 出力の設定を“オン”にしてください。
- ビデオモードに対応していない iPod の場合、映像は表示されません。

画面をタッチして操作ボタンを表示させ、**ミュージック** をタッチしてミュージックモードに戻してください。

再生したい映像データを選ぶ

VXM-145VSi

ビデオ

VXM-145VS

1

ビデオ再生中に画面をタッチする。



■ ビデオファイルリストより選び、再生させる

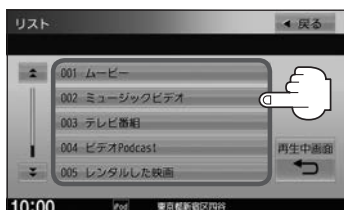
① **リスト** をタッチする。



② リストより再生したい動画をタッチする。

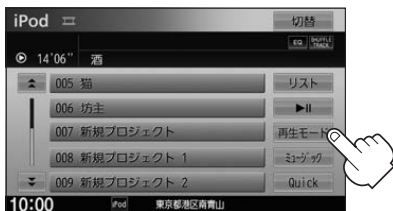
：選んだ動画が再生されます。

※さらにリストが表示される場合は選択を繰り返してください。



■ 再生中のビデオを繰り返し再生させる

① **再生モード** をタッチする。



② **リピート** をタッチする。



表示灯

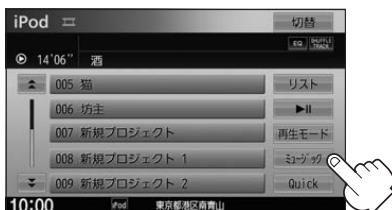
：表示灯が点灯し、リピート再生します。

※再度タッチして表示灯を消灯すると、リピート再生をやめます。

③ **閉じる** をタッチする。

■ ビデオモードのときミュージックモードに戻る

- ① 操作ボタン表示中に **ミュージック** をタッチする。



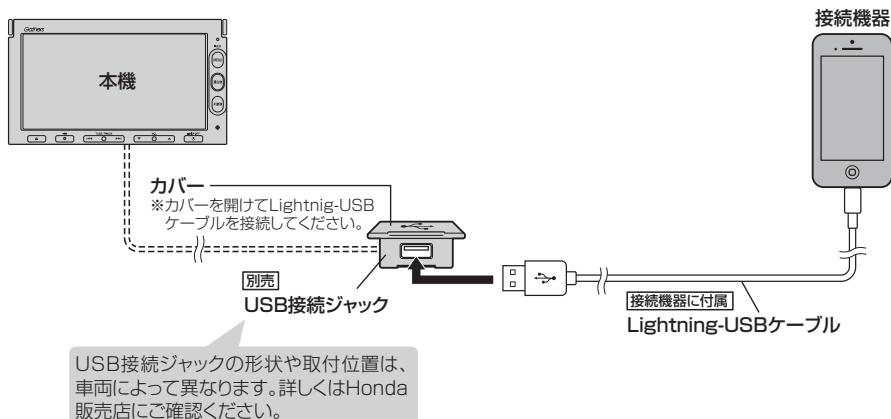
アドバイス

- 映像データがないときは画面は黒表示となります。
- 走行中は安全のため映像は出力されません。iPod / iPhone 本体の操作はできません。
- ビデオモードのとき、リストの各動画コンテンツ(情報の内容)ごとにリジューム情報(どこまで再生したか)をiPod / iPhoneがおぼえています。他のオーディオ画面に切り替えても再度ビデオモードにすると前回の続き(再生位置)から再生が始まります。ただし、車のエンジンスイッチを「O(ロック)」にしたりミュージックモードとビデオモードを切り替えたときは、リジューム機能は解除され、リスト一番上の曲からの再生となります。
- アーティスト／アルバムなどのタイトルを登録していないビデオは再生できません。

iPod / iPhone を本機に接続する

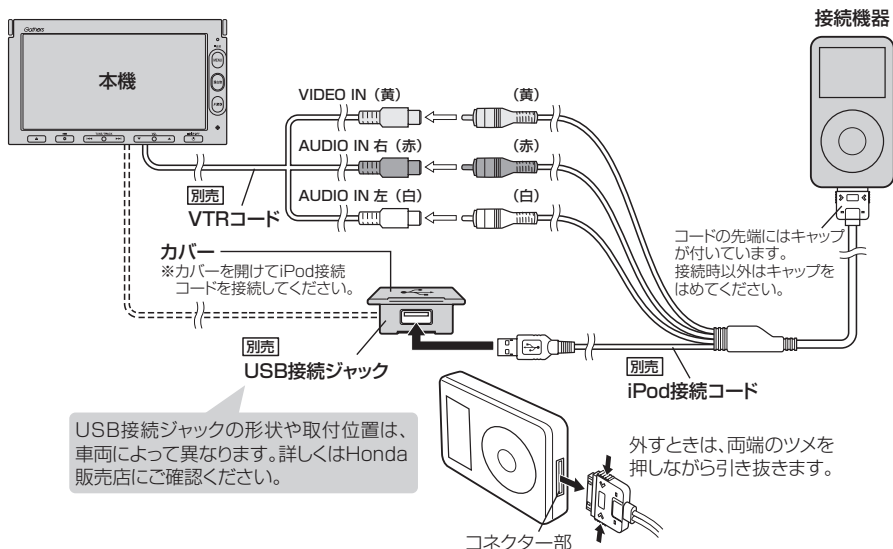
Lightning コネクタの場合

※ビデオ再生はできません。



Dock コネクタの場合

※別売のVTRコードとiPod接続コードを使用すると音楽・ビデオの再生が可能となります。
(VXM-145Cは、ビデオ再生には対応していません。)



iPod / iPhone を本機に接続する



- USB 接続ジャックに USB 機器や USB デバイスコードが接続されている場合は外してください。[P] K-7
※ iPod 使用時は、USB 機器は使用できません。
- USB 接続ジャックから Lightning-USB ケーブルや iPod 接続コードを外した後は、カバーを閉じてください。開けたままにすると異物が入ったり、体に当たって破損するおそがあります。
- VTR コードに VTR 機器が接続されている場合は外してください。[P] P-3
- 未接続の場合、AV MENU 画面で **iPod** は選べません。

iPod / iPhone を本機に接続すると

- iPod / iPhone に収録されたデータが本機に表示されます。
(なにも収録されていない場合は動画や曲を見たり聞いたりすることはできません。)
- 本機に接続すると、起動中は iPod や iPhone へ充電を行います。
- 接続中は iPod / iPhone 本体を操作しないでください。
- iPod / iPhone が正しく動作しない、エラーメッセージが表示されたときは、iPod / iPhone を外して iPod / iPhone をリセットしてから再度接続してください。
- 端末によってはヘッドフォンなどの機器が接続されていると、本機で動作しない場合があります。本機に iPod / iPhone を接続するときはヘッドフォンなどの機器は外して iPod / iPhone 単体でお使いください。
- 接続した状態で車のエンジンスイッチを O (ロック) にすると数分後に iPod 本体の電源も OFF されます。(ただし、車のエンジンスイッチを O (ロック) にした場合の動作は iPod に依存しますので保証するものではありません。)
- iPod ソースのときに、iPod / iPhone の取り付け・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- 車のエンジンスイッチを I (アクセサリ) を OFF にしたあとは、必ず iPod / iPhone を取り外してください。iPod / iPhone の電池を消耗することがあります。

M

BLUETOOTH Audioを聞く

VXM-145VSi
VXM-145VS

Bluetooth
I-001-001

初期登録設定	M-2
機器を初期登録設定する	M-2
登録した機器の詳細情報を見る／	
登録した機器を削除する	M-3
登録機器を切り替える	M-4
登録した機器の自動接続／優先接続を設定する	M-5
本機のBLUETOOTH情報を確認／変更する	M-6
各部のなまえとはたらき	M-8
好きなトラックを選ぶ	M-9
選曲モードより選ぶ	M-10

機器を初期登録設定する

BLUETOOTH Audioを使用するには、はじめに初期登録(BLUETOOTH Audio対応機器の登録)をする必要があります。また、登録の削除や登録したBLUETOOTH Audio対応機器の切り替えなどの各設定をすることができます。(最大2台まで登録することができます。)

1

MENU を押し、**携帯電話** → **設定** → **携帯電話機器登録** → **Bluetooth Audio** をタッチする。

2

BLUETOOTH Audio対応機器側を操作して登録を行う。

※登録方法は、お手持ちのBLUETOOTH Audio対応機器の説明書をご覧ください。



※接続待機中に**中止**をタッチすると接続を中止し、端末登録設定画面に戻ります。



※登録する機器の仕様によっては、パスキーの入力が不要(セキュアシンプルペアリング)の場合があります。機器および本機に表示されている数字が同じであることを確認し、**はい**をタッチすると登録が完了します。



アドバイス

- パスキーとは、BLUETOOTH対応機器を本機に登録するためのパスワードです。
※パスキーは任意の数字に変更することができます。[F]「**パスキーを変更する**」M-7
- 上記手順2でハンズフリー機器として登録しても、BLUETOOTH Audioとしてはご利用いただけません。誤って登録してしまった場合には、一度削除([F] M-4)したあと、再度登録してください。
- BLUETOOTH Audioの初期登録を行う際には、誤登録を防ぐために周囲の他のBLUETOOTH対応機器の電源はお切りください。
- 安全上の配慮から、車を完全に停止した場合のみ操作することができます。
- BLUETOOTH Audio対応機器の登録はBLUETOOTH Audioソース画面からも設定することができます。
 - ・BLUETOOTH Audioソース画面から設定する場合、BLUETOOTH Audioソース画面にしたとき、機器未登録／未接続の場合は**設定**をタッチして登録または接続を行ってください。
 - ・登録 [F] 上記
 - ・接続 [F] M-4

BLUETOOTH Audio
BLUETOOTH未登録／未接続の場合



登録した機器の詳細情報を見る／登録した機器を削除する

本機に登録している機器の詳細情報を確認したり、登録している機器を削除することができます。

1

MENU を押し、**携帯電話** → **設定** →
登録機器一覧 → **Bluetooth Audio** をタッチする。

：登録機器一覧画面が表示されます。

※表示は最大2件です。登録されている
BLUETOOTH Audio 対応機器がない場合、
登録機器一覧 → **Bluetooth Audio** は選べません。

BLUETOOTH 設定画面



Bluetooth
I-001-01

2

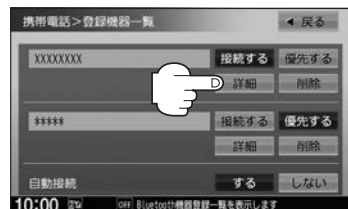
情報を確認／登録機器を削除する。

■ 登録機器の詳細情報を見る

① **詳細** をタッチする。

：登録機器詳細画面が表示されます。

登録機器一覧画面



登録機器詳細画面



登録しているBLUETOOTH Audio対応機器の
詳細情報を確認

■ 登録機器を削除する

① 削除したい機器の **削除** をタッチする。

：メッセージを確認し、**はい** をタッチすると、登録機器を削除します。



アドバイス

2台の登録があり、現在使用中のBLUETOOTH Audio対応機器を削除した場合は、残り1台を接続可能なBLUETOOTH Audio対応機器として自動で切り替えます。

登録機器一覧画面



アドバイス

安全上の配慮から、車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

登録機器を切り替える

1

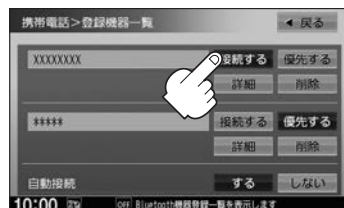
MENU を押し、**携帯電話** → **設定** → **登録機器一覧** → **Bluetooth Audio** をタッチする。

※表示は最大2件です。登録されているBLUETOOTH Audio対応機器がない場合、**登録機器一覧** → **Bluetooth Audio** は選べません。

BLUETOOTH設定画面



登録機器一覧画面



2

切り替えたい機器名の **接続する** をタッチする。

：タッチするたびにBLUETOOTH接続する対象が切り替わります。



アドバイス

- BLUETOOTH Audio対応機器を切り替えた際、接続するまでに時間がかかることがあります。
- 安全上の配慮から、車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

登録した機器の自動接続／優先接続を設定する

1

MENU を押し、**携帯電話** → **設定** → **登録機器一覧** をタッチする。

※登録されている BLUETOOTH 対応機器がない場合は、**登録機器一覧** は選べません。

2

Bluetooth Audio をタッチする。

：登録されている BLUETOOTH Audio 対応機器の一覧が表示されます。

3

設定をする。

■ 自動接続の設定

① 設定を選び、タッチする。

する	ナビゲーション起動時に本機と BLUETOOTH Audio 対応機器を自動で接続
しない	ナビゲーション起動時に本機と BLUETOOTH Audio 対応機器を自動接続しない ※自動接続しない設定にしても BLUETOOTH Audio 対応機器から接続が行われた場合は接続を行います。

登録機器一覧画面



- 自動接続をする設定にしても BLUETOOTH Audio 対応機器が接続できない状況（端末の電源が入っていない、端末の BLUETOOTH 接続を OFF にしているなど）の場合は接続できません。
- BLUETOOTH Audio 対応機器を切り替えた際、接続されるまでに時間がかかる場合があります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

■ 優先接続の設定

① 優先したい BLUETOOTH Audio 対応機器の **優先する** をタッチする。

：次回、車のエンジンスイッチを I（アクセサリ）または II（ON）にしたときより設定が有効となります。

※自動接続をしない設定にすると **優先する** は選べません。☞ 上記

登録機器一覧画面



- 登録機器が 1 台の場合は登録されている機器との接続となります。
- 優先設定は新規登録した端末に自動的に設定されます。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

4

設定を終えるには、**戻る** をタッチ、または **現在地** を押す。

： **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻り、**現在地** を押すと現在地の地図画面に戻ります。

本機のBLUETOOTH情報を確認／変更する

1

MENU を押し、**携帯電話** → **設定** → **Bluetooth本体情報** をタッチする。

： BLUETOOTH本体情報画面が表示されます。

※変更する場合は手順 **2** へ進んでください。



2

デバイス名またはパスキーの変更をする。

■ デバイス名を変更する

① **デバイス名変更** をタッチする。



② デバイス名を入力し、**決定** をタッチする。



： デバイス名が変更され、BLUETOOTH本体情報画面に戻ります。

■ パスキーを変更する

① **パスキー変更** をタッチする。



② **Bluetooth Audio** をタッチする。



③ 10キーボタンをタッチして
パスキー(4～6桁)を入力し、
決定 をタッチする。



：パスキーは変更されBLUETOOTH本体情報画面に戻ります。



アドバイス

- パスキーとは、BLUETOOTH対応機器を本機に登録する際に使用するパスワードです。
- **決定** をタッチしないと変更した内容は保存されません。
- 入力した文字を訂正するときは **訂正** をタッチして、再入力してください。
- 安全上の配慮から、車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

各部のなまえとはたらき

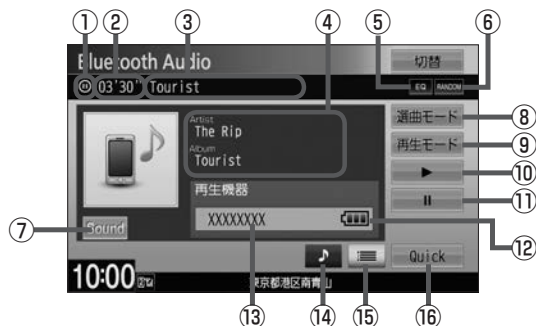
VXM-145VSi

VXM-145VS

AUDIOメニュー(「」A-12)から **Bluetooth Audio** をタッチすると、BLUETOOTH Audio再生画面が表示されます。

※接続するBLUETOOTH Audio対応機器により、表示画面は異なります。

BLUETOOTH Audio再生画面(「」をタッチ時)



- ① 再生状態マーク
(▶：通常再生 ▶▶：早送り ◀◀：早戻し
||：一時停止)
- ② 再生時間
- ③ トラック名／ファイル名*¹
- ④ アーティスト名／アルバム名*¹
- ⑤ イコライザー設定／選択中のサラウンドマーク
- ⑥ 再生モードマーク*²
- ⑦ イコライザー設定画面を表示
- ⑧ 選曲モードを選択*²
- ⑨ 再生モードを選択*²
- ⑩ 再生
- ⑪ 一時停止
- ⑫ 再生機器の電池残量表示*¹

表示					
残量	無し	少	←	→	多

- ⑬ 再生機器の名称
- ⑭ 再生中トラックの詳細情報表示
- ⑮ トラックリストを表示*²
- ⑯ Quick MENUを表示

* 1…AVRCP ver.1.0では非表示

* 2…AVRCP ver.1.3以下では非表示



アドバンス

- 機器によってはリストを表示するのに時間がかかる場合があります。
- 機器の仕様によっては、機器側のオーディオプレイヤーを起動させる必要があります。また、オーディオプレイヤー画面中でないと正しく操作できない場合があります。
- 機器の機種によっては、オーディオ出力先を切り替えられる場合があります。その場合は出力先をBLUETOOTHにしてください。
- BLUETOOTH Audioではリストの先頭から最後尾または最後尾から先頭へ直接スクロールすることはできません。
- BLUETOOTH Audioでは、スクロールバーの位置表示／操作はできません。
- 機器によっては、機器側で操作を行うと、本機で表示される内容と機器側で表示される内容が異なる場合があります。
- 機器によっては、再生モードが正しく反映されない場合があります。
- 機器の仕様によっては、表示部の内容は機器の表示と一致しない場合があります。また機器によっては、ナビゲーション上に表示できないことがあります。
- 早送り／早戻しをすばやく解除すると、機器によっては早送り／早戻しが解除されない場合があります。そのような場合は  (再生) または  (一時停止) で解除してください。
- 電池残量表示は機器によって表示されない場合があります。

好きなトラックを選ぶ

VXM-145VSi

VXM-145VS

選んだ選曲モードのトラックをリストより選択再生させることができます。

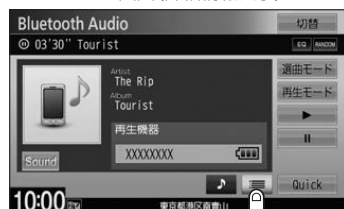
1

 をタッチする。

：トラックリストが表示されます。

※機器によってはリスト表示されない場合または、表示するのに時間がかかる場合があります。

TOP画面(詳細情報表示)



アドバイス

TOP画面



詳細情報表示

タッチ

タッチ

TOP画面



トラックリスト表示

AUX-001

2

再生したいトラックをタッチする。

：選んだトラックが再生されます。

※機器によっては、現在再生中の曲のハイライト表示がされない場合があります。

スクロールバーの位置表示／
操作はできません。

TOP画面



アドバイス

-  /  を押してトラックを選ぶこともできます。
- BLUETOOTH Audio ではリストの先頭から最後尾、または最後尾から先頭へ直接スクロールすることはできません。
- トラックリストのとき、タイトル名が表示しきれない場合にリストをタッチするとタイトル名がスクロールされ、続きを確認することができます。
※タイトルスクロールと共にトラック選択となります。(スクロールは一巡すると止まります。)
※走行中はスクロールしません。

選曲モードより選ぶ

VXM-145VSi

VXM-145VS

再生したい曲を絞り込んで検索することができます。

1

選曲モード をタッチする。

：選曲モード画面が表示されます。

TOP画面(詳細情報表示)



2

選曲モードより選曲する方法を選び、
タッチする。

：以降の操作は機器によって異なります。

※選曲モードに表示される内容は、機器に収録されている内容となります。機器によって異なる場合があります。

選曲モード画面



アドドライブ

- 機器のデータが多くなるほど、各リストを表示させるまでに時間がかかります。
- **再生中画面** をタッチするとTOP画面に戻ります。
- 機器によっては、ボタン表示をタッチしても、選曲モード画面を表示できない場合があります。

走行中の操作制限について

リスト操作中に走行状態になると制限がかかり、リストが灰色表示になります。

■ **プレイリスト** をタッチ (例)

：プレイリスト選択画面が表示されます。

① 再生したいプレイリスト⇒トラックをタッチする。

：選んだ曲を再生します。